

## 茨城県介護施設＋SAFE 協議会主催 介護現場視察会を開催しました！

～ノーリフトケアの導入により、腰痛災害防止に積極的に  
取り組む事業場を視察しました。～

令和5年10月19日（木）

茨城県介護施設＋SAFE協議会は、令和5年10月19日（木）、社会福祉法人浩喜会特別養護老人ホーム「うみべの家」において、第2回会議を兼ねた現場視察会を開催しました。



「うみべの家」では、15年以上前からリフト等の機械を積極的に取り入れ、ノーリフトケアを実践する介護を実現している事業場で、労働者は介護職では珍しく異業種からの転職が8割を占めています。

今回の現場視察会には、同協議会の加盟団体に加え、介護関連団体の会員で、茨城県内において介護施設を営む法人等を招聘し、開催しました。

視察会では、浴槽に設置されている定置式リフトや、作業場の様子等を見学した他、スタンディングマシーン、床走行型リフト及びスライディングシートについて、介護者及び被介護者の立場での実体験を行いました。



現場視察終了後に行われた意見交換では、「人による抱えこみが一切なかった」「人材不足を解消する対策としてもモデルケースの1つとなる」「作業時間は長くなるが、コミュニケーションを図れる」「機械の購入については、行政による助成金等の資金面の支援が必要」等、様々な意見が寄せられました。

